

# 2019年度第18回研究力伸張セミナー 英語論文セミナー2019 [I] アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、英語論文セミナー2019 [I] において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 英語論文セミナー2019 [I] 参加者全員
- 3)調査方法 英語論文セミナー2019 [I] 終了後、アンケート調査票に記入
- 4)実施日 2019年11月14日(木)

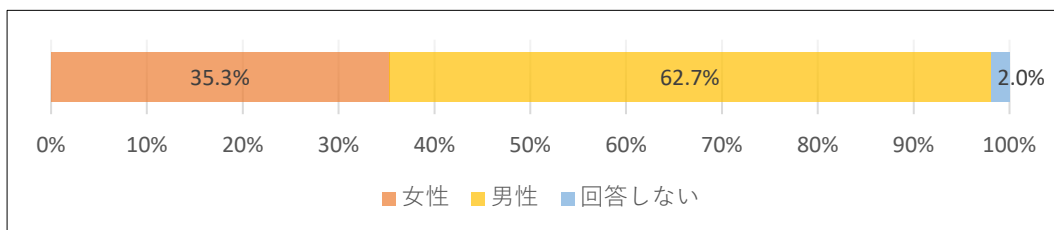
## ■アンケート集計結果

回答数 対象者 57名、回答者 51名  
 回答率 89.5%

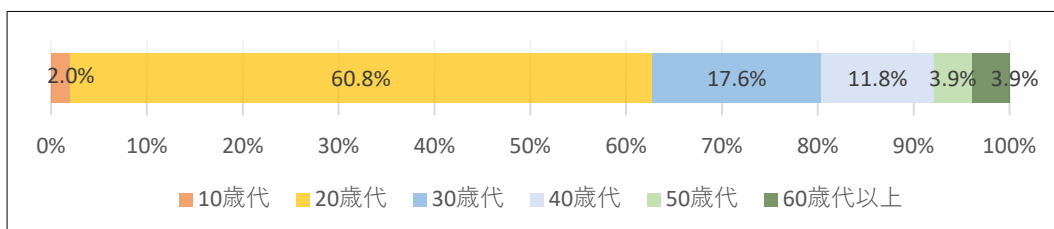
## ■アンケート調査結果

### ○問. 回答者の属性

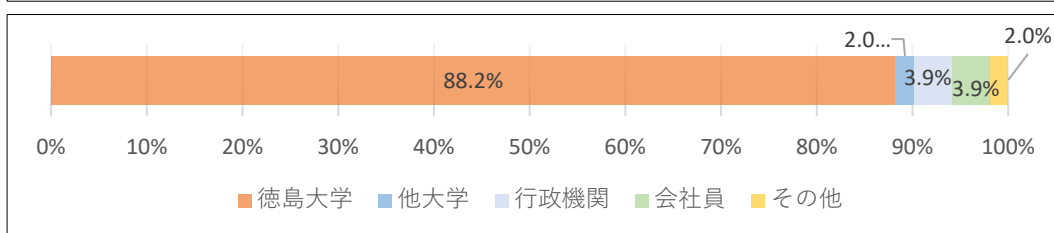
#### ◆性別



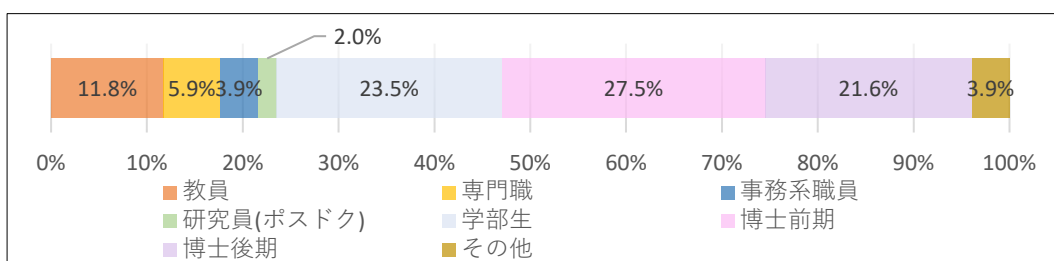
#### ◆年齢



#### ◆所属

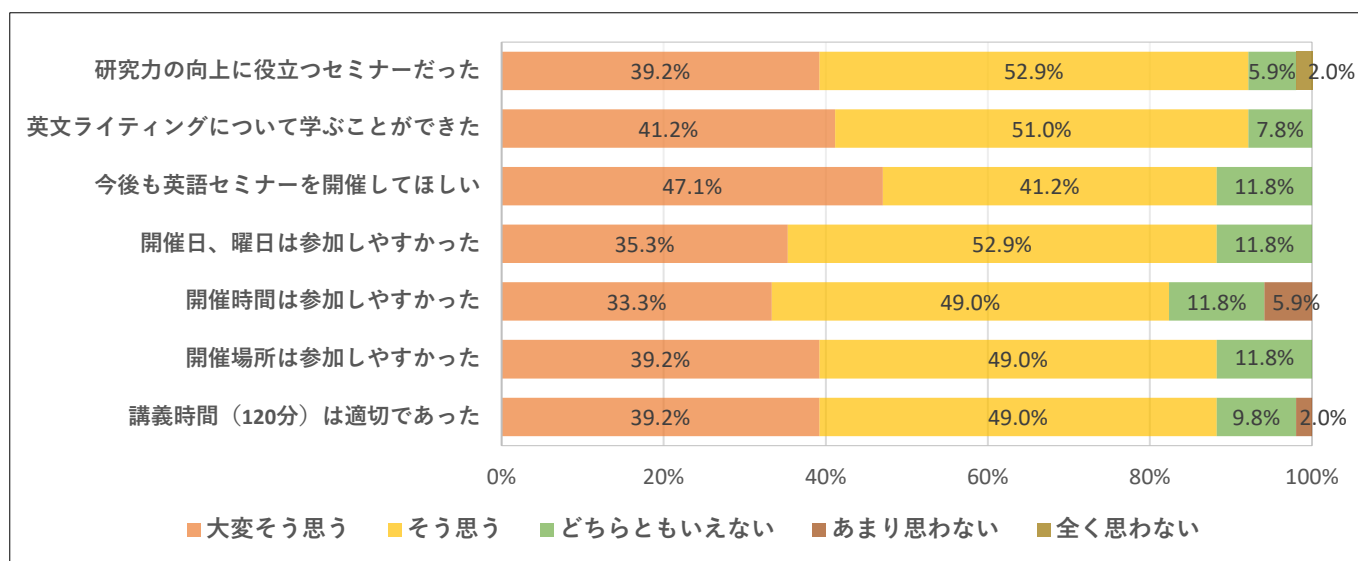


#### ◆職種



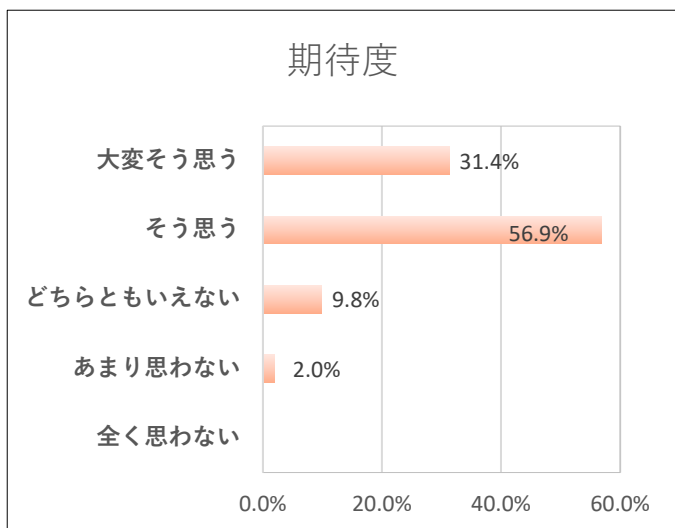
回答者の性別では、女性が35.3%で男性が62.7%であった。  
 年齢は10代～30代が80.4%で、40代以上が19.6%であった。  
 所属は、徳島大学が88.2%で、他機関からが11.8%であった。  
 職種は、学部生・大学院生が72.6%と最も多く、次いで教員が11.8%であった。

問. 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。

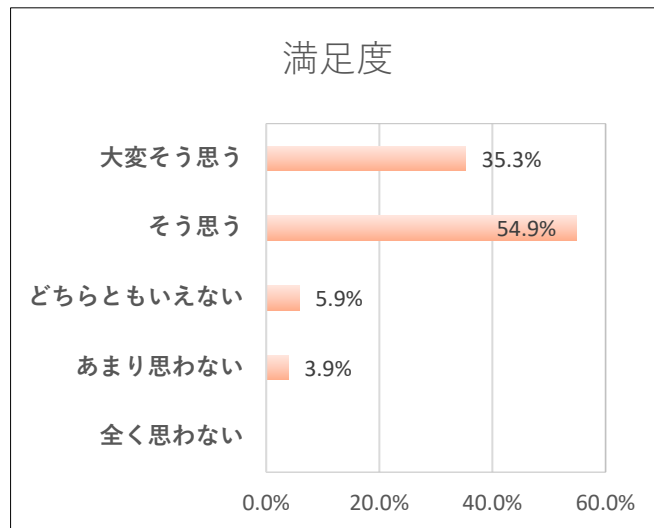


『研究力の向上に役立つセミナーだった』に対して、92.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、また、『今後も英語セミナーを開催してほしい』に対して、88.3%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』88.2%、『開催時間』82.3%、『開催場所』88.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、『講義時間(120分)は適切であった』に対しても、88.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、参加しやすい開催形式と適切な講義時間であったと考えられる。

・本セミナーに期待していた

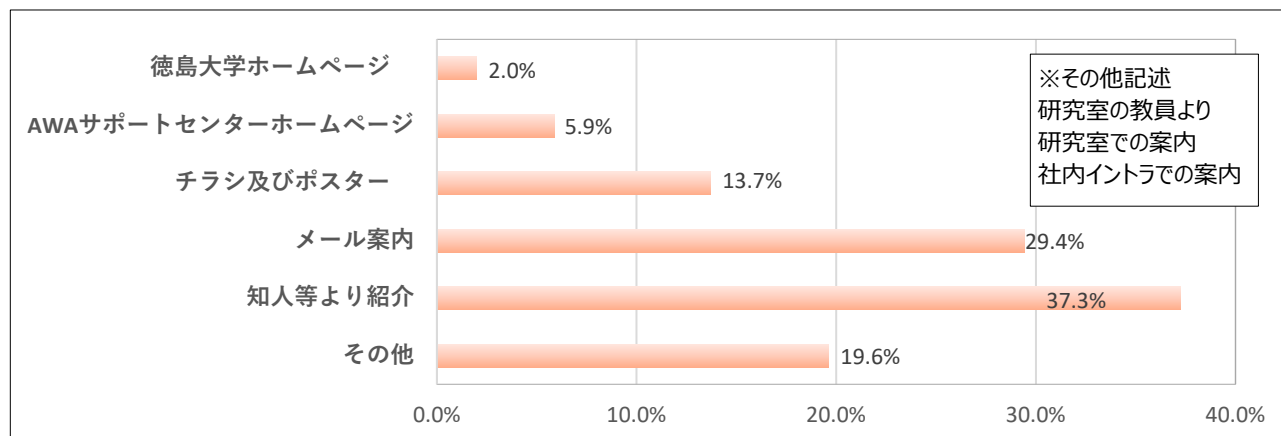


・本セミナーは期待どおりだった



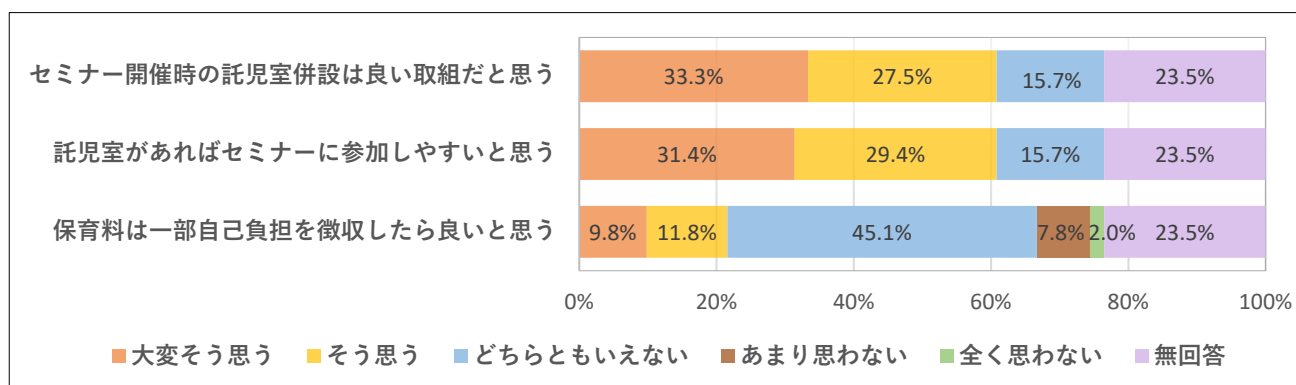
期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、88.3%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、90.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は4.2点、満足度は4.2点であり、期待度、満足度ともに高かった。

問. 英語論文セミナー2019[ I ]の開催はどのように知りましたか。該当する箇所すべてにチェックをいれてください。



開催の広報効果については、『知人等より紹介』が37.3%と最も高く、次いで『メール案内』が29.4%、『チラシ及びポスター』は13.7%であった。

問. 託児室（夕方または土日祝祭日開催時）を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、60.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、60.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、21.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、45.1%が『どちらともいえない』、9.8%が『あまり思わない』『全く思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。